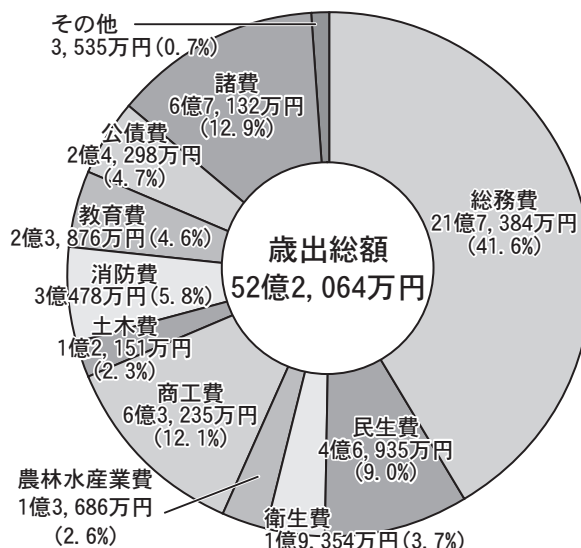
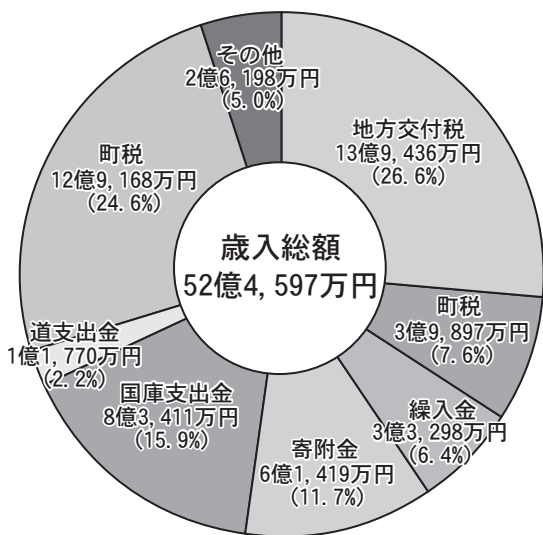


令和2年度 決算報告

令和3年第3回鹿部町議会定例会で認定された一般会計、3つの特別会計（国保、介護、後期高齢者）、水道事業会計について、大切なお金の使い道を報告します。（金額はすべて1万円未満四捨五入）

一般会計



町税の内訳

	調定額	収入済額	収納率
町民税	1億5,550万円	1億3,568万円	87.3%
〔個人〕	1億4,238万円	1億2,256万円	86.1%
〔法人〕	1,312万円	1,312万円	100.0%
固定資産税	2億2,162万円	2億228万円	91.3%
軽自動車税	1,345万円	1,223万円	90.9%
町たばこ税	4,552万円	4,552万円	100.0%
入湯税	326万円	326万円	100.0%

※金額は今年度分と前年度以前滞納分の合計額です

決算概要

令和2年度一般会計の歳入は、前年度と比べ約77.4%増の52億4,597万円となりました。このうち国からの地方交付税や補助金、町の借入金で全体の約72.1%を占め、町民の皆さんから直接負担していただいている町税や施設使用料のほか、ふるさとしかべ応援寄附金の収入は約27.9%となっています。今年度は新型コロナウイルス感染症対策の交付金等により、例年よりも依存財源の割合が高い財政状況となっています。

町税の収納状況は、町民税の収納率が前年度と同率、固定資産税が0.1%の減、軽自動車は0.6%の増となりました。

歳出は、前年度と比べ約77.7%増の52億2,064万円となりました。大きな要因は、役場新庁舎建設の工事や備品購入に係る14億9,264万円の増額、特別定額給付金事業費3億8,694万円の増額、鹿部町地域活性化支援事業費5,412万円の増額、GIGAスクール構想に係る事業費3,812万円等です。

特別会計（国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療）、企業会計（水道事業）については、いずれも黒字会計となりました。

財源の主な使い道

総務費 役場新庁舎建設工事、特別定額給付金事業、職員用タブレットパソコン購入、総合体育館・中央公民館Wi-Fiネットワーク構築業務

民生費 児童手当や各種医療給付費の支給、いこいの湯の運営、保育事業「ひよこ」、他会計繰出金

衛生費 各種がん検診や定期健診の実施、ごみ運搬・処理事業、渡島廃棄物処理広域連合負担金、水道料金減免事業

農林水産業費 水産種苗購入支援事業補助金、昆布増殖場造成補助金、山村活性化対策事業、漁業系廃棄物リサイクル施設改修工事

商工費 しかべ応援券配布事業、商工会運営補助金、中小企業チャレンジ支援事業補助金、道の駅しかべ間歇泉公園指定管理料、ふるさと納税事業の事務費やお礼品代

土木費 宮浜中央団地B棟外部改修工事、除排雪事業、町道本別東3号線側溝改良工事、鹿部川等草刈り業務、住宅用火災警報器設置工事

消防費 南渡島消防事務組合負担金、大和分譲地区防火水槽設置工事、避難所用資機材購入

教育費 GIGAスクール構想事業、オンライン学習事業、総合体育館手すり等改修工事、教育施設水栓改修工事

公債費 過去に事業を行うために借り入れたお金の返済金

諸費 職員の人件費

その他 議員報酬、議員旅費